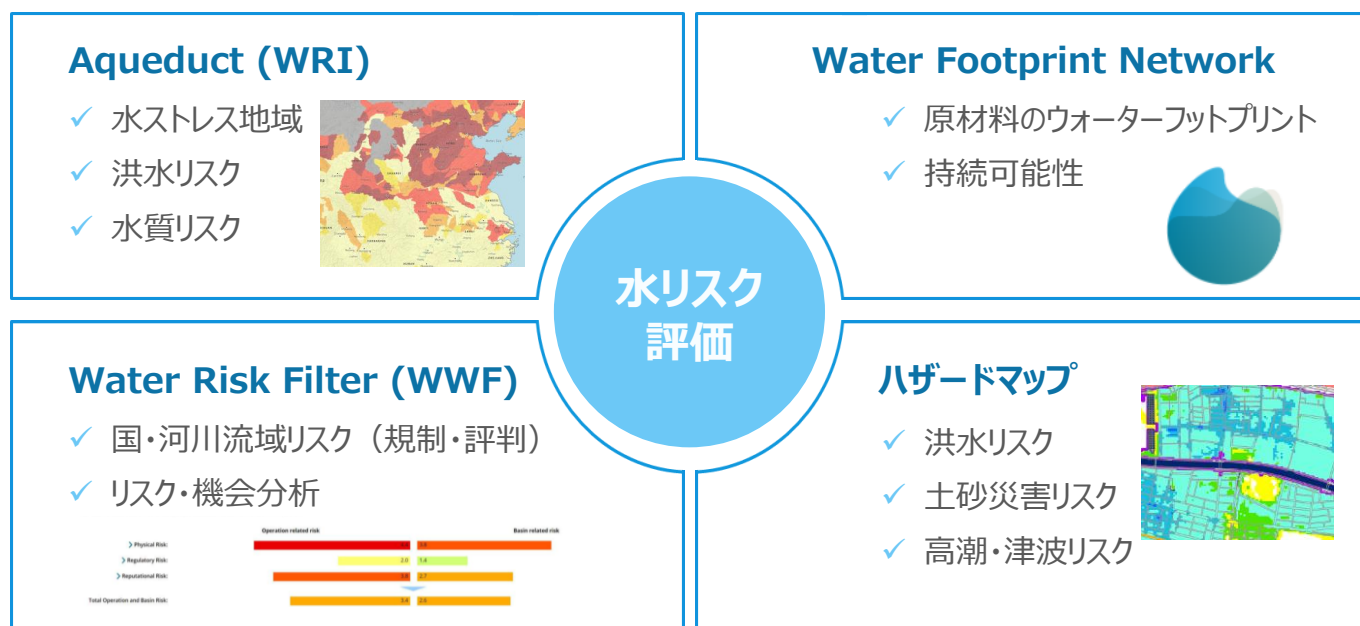


# 「CDP 水リスクアドバイザー」のご提案

## 1. 特性把握

水リスク評価の実施状況により、リスク特性を把握します。



## 2. 操業評価

地域情報（外部）、拠点情報（内部）に基づく水リスクに対する操業評価を実施します。





### 3. 対策立案

拠点・施設ごとの水ストレスを予測し、耐水化、減災などの対策を立案します。

#### 渇水リスク対策

- ▶ 節水機器への更新
- ▶ 水リサイクル設備の設置
- ▶ 代替水源の確保
- ▶ 事業継続計画の策定

#### 水質リスク対策

- ▶ 水質監視システムの導入
- ▶ 貯留施設の設置
- ▶ 水質保全活動

#### 洪水リスク対策

- ▶ 施設の耐水化
- ▶ 事業継続計画の策定
- ▶ 排水ポンプの設置

### 4. 体制構築支援

#### ■ 水リスク対応の検討

- ✓ 情報収集体制の検討支援

水リスクの精査

収集すべき情報の整理

情報収集体制の提案



#### ■ 目標設定・ロードマップ

- ✓ 水リスク対応の評価指標の設定
- ✓ 各指標の目標値、年度目標案の設定

対応の進捗を図る指標を設定

優先度から対応年度・目標を設定

ロードマップの策定

水リスク対応  
体制構築支援

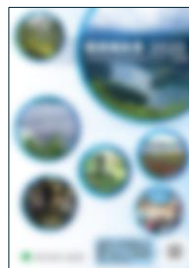
項目	短期 ～2025	中期 ～2030	長期 ～2050
渇水リスク			
目標1：水使用量の削減			
施策1 節水機器の導入	● 箇所導入		
施策2 排水リサイクル	● %	● %UP	● %UP

### 5. 情報開示支援

#### ■ 環境報告書の開示支援

公表資料作成のノウハウを活かし、分かりやすい報告書の作成をご支援致します。

- 環境活動レポート
- 環境・社会報告書
- CSR報告書
- サステナビリティ報告書 等々…



#### ■ ESG 外部評価機関への対応支援

#### お問い合わせ

株式会社 東京設計事務所 CDP 窓口  
 tec-cdp@tokyoengicon.co.jp